



南西小だより

令和5(2023)年度
南阿蘇村立
南阿蘇西小学校
学校だよりNo.11号
R6.2.29(木)
文責 佐藤 和也

◎「熊本県学力・学習状況調査」の結果について

明日、学級懇談会で本年度12月に3年生以上の学年で行われた「熊本県学力・学習状況調査」の結果をお渡します。

なお、1年生と2年生についても、村の学力テストを実施していますので、2年生は本日、1年生は3月中旬には結果を配付します。



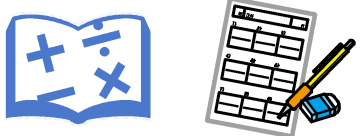
結果は、今回の調査では、学校全体として国語も算数もたいへん良好な結果だったと捉えています。特に算数はよくできていました。(本校では算数の時間に複数の職員による指導体制をとっております。)全学年両教科とも正答率及び標準スコアで県・全国と同程度、又は上回っており、大きな落ち込みもありませんでした。

下記はそれぞれの教科の課題と主な対策です。

【国語について】

【課題】(学年によって)	【主な対策】
<ul style="list-style-type: none">文章を書くこと物語や説明文の内容を読み取ること話合いの内容を聞き取ること、漢字を読むこと、書くこと	<ul style="list-style-type: none">日記や短作文づくり等、文章を書く機会を増やす。音読や速音読、読書活動を推進する。目的を持った話合い、対話活動の充実を図る。繰り返し学習を継続する。(漢字ミニテスト等)

【算数について】

【課題】(学年によって)	【主な対策】
<ul style="list-style-type: none">全学年とも個人差が見られる。やや思考力を問う問題を苦手としている。 	<ul style="list-style-type: none">今後もTT指導や少人数指導の充実を図り、個に応じた支援を行っていく。それぞれに応じた復習課題に取り組み、確実な定着を図る。対話や話合い等学び合いを通して、考え方等が交流できるようにする。家庭学習で定着を図る。

今回の調査でも両教科において、問題文を読むこと、その内容を読み取ること、問われていることを理解することなど、基本的な「読む力」が大切であることが分かりました。

現在、ご家庭にご協力頂いている音読や「家読の取組(読書活動の推進)」についても、「読む力」の基礎を培うために、引き続きご協力をお願いします。

【質問紙調査について】

生活習慣や学校生活の様子を見る質問紙調査では、学校全体の傾向として「学級の子どもたち同士のつながりが良好」「いじめにつながるようなリスクが少ない」ということが分析調査の結果としてあげられていました。課題として「周りからの支えを必要としている」「学習習慣や生活習慣の定着(ゲーム・SNS利用時のルールづくりを含む)」などがありました。「周りの支え」とは、家族・教師・友だちの三者を意味しています。



今後も学校と家庭が連携し、認め褒め励まし伸ばす姿勢で、子どもたちの生きる力を育てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。